

2023年9月20日 第469号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動実行委員会「19日行動」に 1100 人

改憲させなかった8年間のたたかいに確信を 市民と野党の共闘の力で岸田政権の暴走を食い止めよう！

総がかり行動実行委員会は9月19日夜、「憲法違反の安保法制強行8年 軍拡増税反対！辺野古新基地建設反対！南西諸島のミサイル配備反対！『殺傷武器』輸出反対！改憲発議反対！マイナカード強制反対！暮らしをまもれ！9・19 国会議員会館前行動」を行い、1100人が参加しました。社民党の福島みずほ参議院議員、立憲民主党の杉尾秀哉参議院議員、日本共産党の田村智子参議院議員があいさつ。沖縄の風の伊波洋一参議院議員と韓国19日行動のメッセージが紹介されました。

憲法9条を壊すな！実行委員会の菱山南帆子さんが主催者あいさつ。「岸田政権は、原発処理水の海洋放出を強行し、南西諸島へのミサイル配備、軍拡・大增税など戦争の準備を進めている。私たちの未来を踏みしめる暴挙を許してはいけません。安保法制が強行されて8年間、19日行動などに取り組み、憲法を一字も変えさせなかった私たちのたたかいに確信を持ち、憲法を変えさせないため、総選挙ではがんばりあおう」と呼びかけました。



安保法制違憲訴訟全国ネットワークの杉浦ひとみさんは、「9月6日、最高裁で原告側の上告を退ける決定がされた。違憲かどうかの判断はされなかった。私たちは諦めるわけにはいかない。戦争をする国を残すわけにはいかない」と強調しました。

安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合の福山真劫さんは、「野党が分裂しては自公の暴走を止められないと総がかり行動実行委員会ができた。総選挙では、『野党は共闘』とたたかってきた。戦争する国にひた走る岸田政権を許すわけにはいかない。がんばりあおう」と訴えました。

安保関連法に反対するママの会の長尾詩子さんは、「総選挙にむけ市民と野党の共同のバージョンアップが必要と9月23日から31日を『フェミブリッジ(女性の架け橋)アクション期間』として全国で立憲野党の議員も参加し、宣伝などに取り組む。東京では23日14時から新宿駅東南口で行うので参加してほしい」と呼びかけました。

憲法共同センターの木下興さんが行動提起を行いました。